

事業実施報告書

- 1 事業の名称 「ベトナム市民への支援・教育・交流活動」事業
- 2 実施時期及び実施期間 平成24年11月12日（月）～平成24年11月16日（金）
- 3 実施場所 ベトナム社会主義国ホーチミン市八区の小学校
- 4 実施主体 特定非営利活動法人 ベトナム友の会—ヒロシマ
- 5 事業の目的
援助が必要なベトナム市民に対して、助け合いの精神のもとに、当事業を行なうことによって日本とベトナムとの友好関係の推進に寄与することを目的とする。
- 6 事業内容（箇条書き）
 - (1) ベトナムの小学校（ホーチミン市人民委員会教育・訓練部推薦）へ図書・教材等を贈呈した。
 - (2) 当法人が仲介し、前記の小学校と日本の小学校（広島市立大州小学校）間で、図画・作文などの作品を交換する等の交流を図った。
 - (3) 同小学校の校長を始め、多くの先生方に集まつていただき、持参した漏電しや断器や分電盤などの機器を提示してその機能や安全について説明・指導した。
- 7 参加人数又は派遣人数（国外に派遣した場合、広島市民の人数も）
6人（うち広島市民6人）
- 8 実施効果（箇条書き）
 - (1) ベトナムではインフラ整備重視の煽りを受けて学校の設備・教材が不足しているので、図書・教材の贈呈は大変喜ばれている。
 - (2) 小学校間の教育交流では相手国の文化・風景・生活等を見聞きすることが出来、将来において友好関係の推進に役立つものと確信している。
 - (3) ベトナムでは電気知識が乏しいため、感電や電気火災等の事故が後を絶たない状況であるので、この教育は事故撲滅に効果があると考える。先生方から是非当校にも設置してほしいとの意見が続出した。
 - (4) これらの事業を継続することにより、子供達がやがて大人になったとき、日本との友好を考えてくれることを期待する。

(第13号様式)

事業実施内容及び所感文

事業名：「ベトナム市民への支援・教育・交流活動」事業

団体名：特定非営利活動法人 ベトナム友の会—ヒロシマ

実施時期及び実施期間：平成24年11月12日（月）～平成24年11月16日（金）

実施内容：

日 程	場 所	交流・協力活動名	内 容
平成24年 11月12日	広 島→ ホーチミン		・ホーチミン市到着後、テンパール現地社員等と打合せ
11月13日	ホーチミン	①図書・教材等の贈呈事業 ②日本とベトナム小学校の交流事業 ③電気の安全教育事業	・VAN NGUYEN 小学校へ行き、TRINH 校長に挨拶の後、図書・教材を贈呈 ・広島大州とVAN NGUYEN 小学生が描いた图画を全先生・生徒が見守る中で交換を実施 ・場所を会議室に移し、持参した電気安全機器を用いて先生方に安全教育を実施
11月14日	ホーチミン	④ベトナム商工会議所（VCCI）訪問 ⑤ホーチミン市人民委員会訪問	・VCCI を訪問し、THANH 所長と DAO 副部長と会談し、お礼と今後の継続を要請 ・人民委員会教育・訓練部を訪問し、DIEP 部長と今後の進め方等について意見交換
11月15日	ホーチミン	⑥日本国総領事館訪問 ⑦ベトナムテンパール、大和合成を訪問	・総領事館を訪問し、乾展之領事に当法人の目的・活動等を報告して理解を求めた。 ・日本企業の工場見学実施。テンパール社員食堂で、社員と同じ昼食をいただいた。
11月16日	ホーチミン →広 島		・台湾台北経由で広島空港へ到着、解散
所 感			・VAN NGUYEN 小学校では全職員・生徒及び卒業生の獅子舞の出迎えを受け、当事業に対する期待の大きさに感激した。 ・また、图画交換会後には、今日のために一生懸命練習したと思われる歌・踊り・演芸・体操等を披露してくれ、和やかな交流であったと感謝している。 ・VCCI や人民委員会での会談では、我々の事業が大いに役立っていることを認識し、今後も継続しなければの思いであった。 ・総領事館では、我々の事業を理解していただき、今後も支援していただける話を聞いて心強かった。 ・日本企業の昼食も結構美味しく、ご飯をお代わりする人もいた。

添付写真

事業名：「ベトナム市民への支援・教育・交流活動」事業

団体名：特定非営利活動法人 ベトナム友の会—ヒロシマ

1. VAN NGUYEN 小学校正面玄関 レンタカーで贈呈用の荷物（ダンボール12箱）を搬入



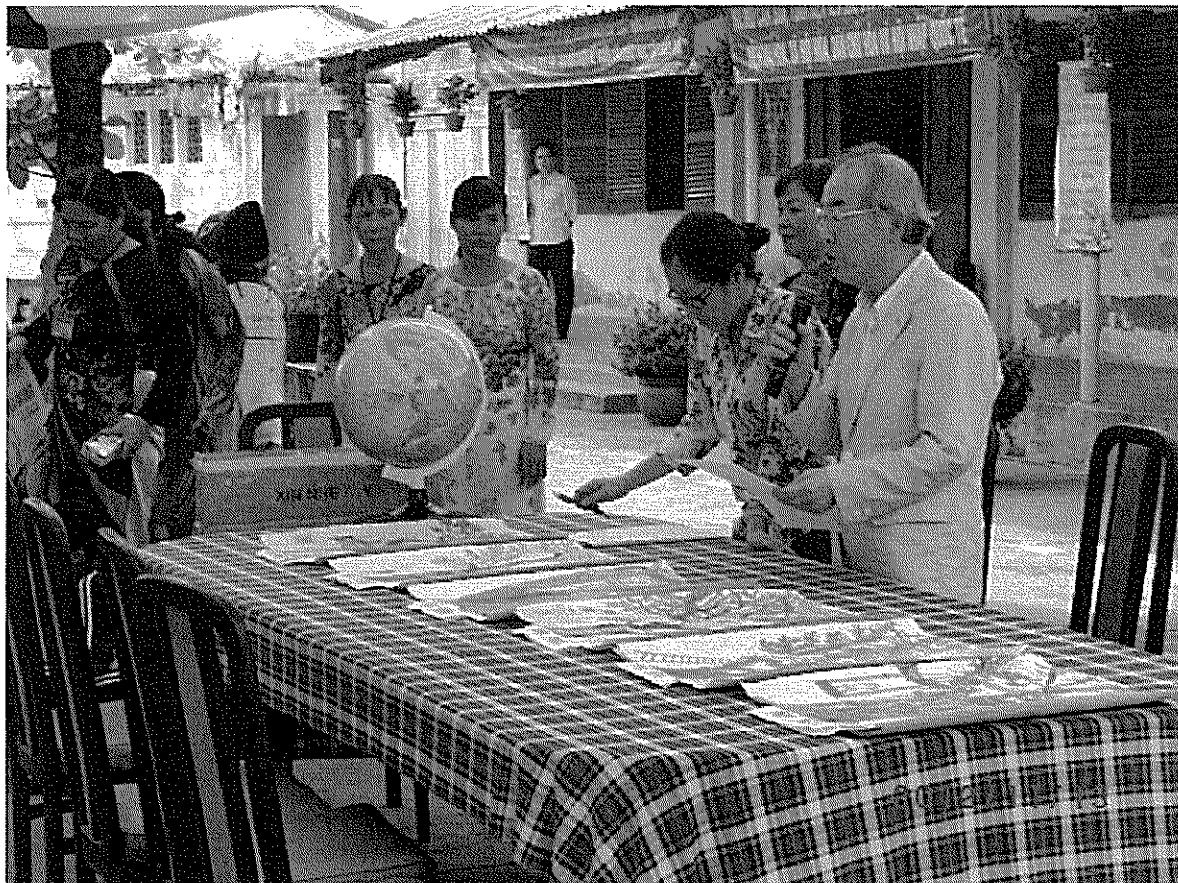
2. 図書及び地球儀等教材の贈呈式

東理事長（向かって右側）が全校生徒・職員に当事業の説明等を行ない、これに対してTRINH校長（向かって左側）からお礼の言葉があった。



3. 絵画の交換会

まず、広島市大州小学校児童が描いた図画を先生・生徒の皆さんに紹介し（写真上），次に VAN NGUYEN 小学校児童が描いた図画の説明（写真下）を受けた。



4. 生徒による歓迎の様子

日本のアニメ漫画「ドラえもん」の曲に合わせて踊りを披露



青竹をリズムに合せて打ち鳴らす間隙を上手に飛ぶ競技（バンブーダンス）を披露



5. 卒業生による歓迎の様子

学校の卒業生達が応援（無料奉仕）に駆け付け、鐘と太鼓に合わせて獅子舞を披露
当校はチャイナタウンの近くにあり、正月行事の獅子舞で歓迎してくれたと思われる。



6. 電気に関する安全教育・指導を会議室で実施

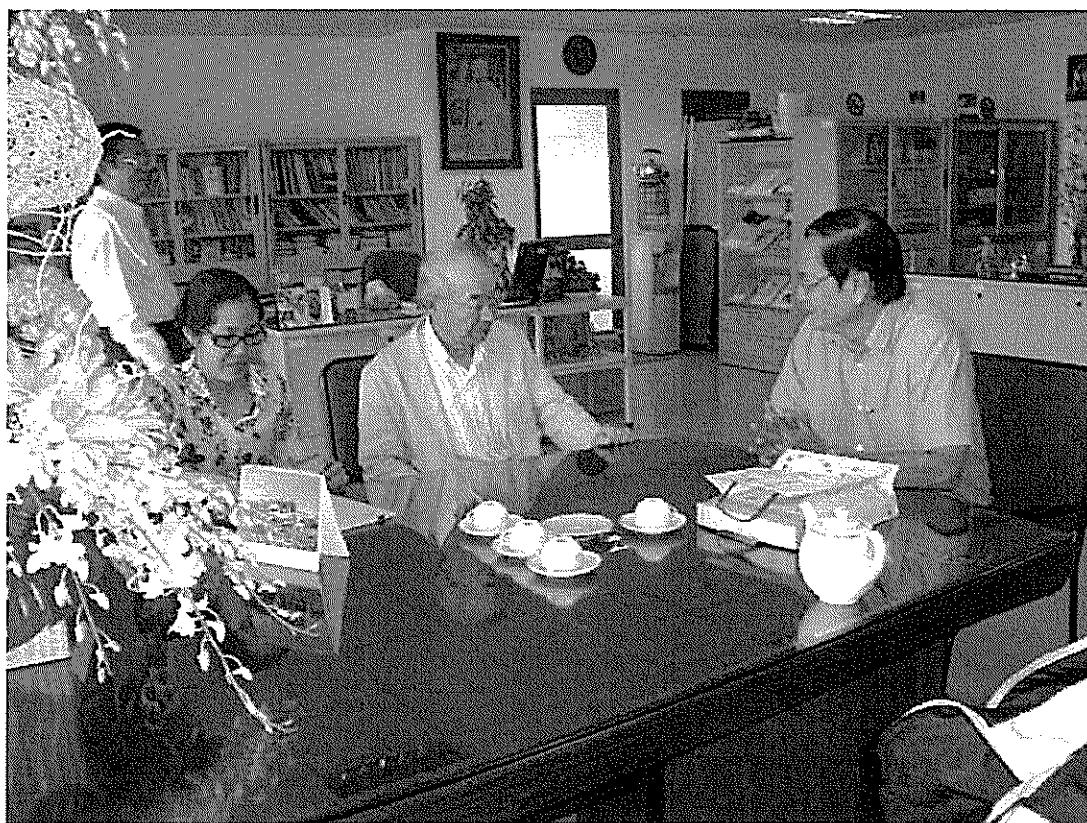
写真上は中西副理事長が分電盤の機能・安全性などを説明しているところ

先生方は熱心に説明を聞いてくださった。当校にも設置してほしいとのこと（写真下）



7. ホーチミン人民委員会教育・訓練部を表敬訪問

DIEP 部長（向かって右端）を表敬訪問し、今後の進め方等について会談した。



8. ベトナム商工会議所（VCCI）ホーチミン支所を表敬訪問

THANH 所長（右写真向かって右から 3 番目）、DAO 副部長（同 2 番目）を表敬訪問
所長は日本語が堪能で、ベトナムにおける日本の現状等について話していただいた。



9. 日本国総領事館（今年3月にホーチミン市1区から3区に新設移転）

乾 展之領事（手前）と会談

外国における日本のNPO活動について貴重なご意見を伺った。



10. ホーチミン市7区（タン・ト・ワン輸出加工区）にある、日本企業の工場見学

(1) テンパール (VIET NAM) 工業

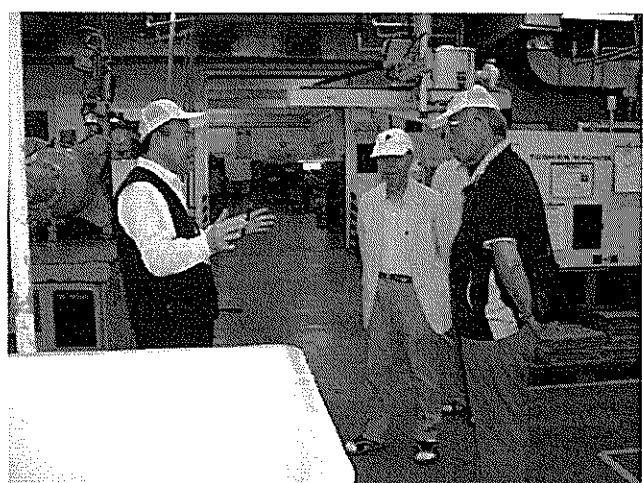
テンパールは漏電しゃ断器・住宅用分電盤などを生産し、当法人の会員でもある五反田工場長（写真左の奥）に工場の概要説明を受けた後、工場を案内していただいた。

工場は冷房が利いており、殆んどの社員は女性で、器用に組み立て・検査・梱包作業等を行なっていた。

(2) ダイワ・プラスチックス (VIET NAM)

ダイワは前記テンパールに隣接し、プラスチック部品をテンパールに供給している会社で、甲斐田工場長（写真右の向かって左端）に工場を案内していただいた。

工場内は大変暑く、社員の定着性向上に苦労されている様子であった。



写真は昼食風景、とても美味しかった。

